

【2次案内】令和4年度（2022年度） 熊本県国際バカロレア啓発シンポジウム

熊本県では、グローバル人材を育成するため、
令和6年度より県立八代中学校・高等学校へ
国際バカロレアの導入を目指しています。

国際バカロレア（IB）とは？

→国際バカロレア機構（本部ジュネーブ）が提供する、国際的な視野を持った人材を育成するための教育プログラムです。

※日本でも「成長戦略2021」（令和3年6月閣議決定）に基づき、国際バカロレア認定校等を今年度までに200校以上とすることを目標としています。

日時 令和4年7月31日（日）午後1時～午後4時

会場 桜十字ホールやつしろ（熊本県八代市新町5番20号）

対象 小学生・保護者、教育関係者、一般の方

費用 無料 ※**授業体験**（20分程度）は**事前申込が必要**です。

方式 対面とオンライン（Webexを使用）
※オンラインは「基調講演」「事例発表」のみ配信

内容

12:00-13:00	受付
13:00-13:10	開会挨拶
13:10-14:00	基調講演 小澤 大心 氏 (文部科学省IB教育推進コンソーシアム事務局長)
	坪谷ニユウエル郁子 氏 (IB機構 日本大使)

14:15-14:35 **授業体験①**

国語 杉本 紀子 氏
(東京学芸大学附属国際中等教育学校 主幹教諭)

社会 前田 紘平 氏
(昌平中学校・高等学校 教頭)

数学 大西 洋 氏
(市立札幌旭丘高等学校 教諭)

理科 目黒 立真 氏
(ぐんま国際アカデミー中高等部 教諭)

14:50-15:10 **授業体験②** ※内容は授業体験①に同じ

15:25-15:55 **導入校による事例発表**
高野 和幸 氏
(高知県立高知国際高等学校 校長/IB教育導入サポーター)

15:55-16:00 **閉会**

くまモンも
参加する
モン!

第一歩、
どこへ
踏み出そうか。

山ほどの可能性から未来を選ぼう。



【熊本県国際バカロレアシンポジウム
参加申込QRコード】
(対面・オンライン共通)



【参加申込URL】
<https://kumamoto.webex.com/kumamoto/j.php?RGID=r86313e4af4653fa095a1780e9081f8ed>

申込締切：
7月12日（火）17:00

※申込方法詳細は裏面をご覧ください。

主催：熊本県教育委員会 共催：八代市教育委員会
協力：文部科学省IB教育推進コンソーシアム事務局

お問い合わせ先：
熊本県教育庁県立学校教育局
高校教育課高校魅力化推進室
電話：096-333-2684

熊本県国際バカロレア啓発シンポジウム 申込方法

申込画面

今すぐ登録

ウェビナーに登録するには、このフォームに記入します。
アスタリスク(*)が付いている項目は必ず入力してください。

*名前

(3)-① 名 姓

*メール

(3)-②

*住所（市町村名まで）

(3)-③

*参加区分

- 小学生
- 小学生の保護者
- 小学校教員
- 中学校教員
- 高校教員
- 教育行政関係（教育委員会等）
- その他教育関係
- 一般

(3)-④

*参加方式（授業体験を希望する場合は必ず「対面」を選択）

- 対面
- オンライン

(3)-⑤

授業体験 第1希望（対面・小学校4年生以上を想定）

- 国語
- 社会
- 数学
- 理科

(3)-⑥

授業体験 第2希望（対面・小学校4年生以上を想定）

- 国語
- 社会
- 数学
- 理科

(3)-⑦

授業体験 第3希望（対面・小学校4年生以上を想定）

- 国語
- 社会
- 数学
- 理科

(3)-⑧

(4)

登録

■ Webexの「ウェビナー」機能で申込。

(1) 表面のQRコードをスマートフォン等で読み取る。
PCによる申込は表面「参加申込URL」を入力。

(2) 参加申込サイトへ移動。「登録」ボタンを押下。

(3) 参加申込サイトで必要事項を入力。

①氏名 ②メールアドレス

③住所（市町村名まで）④参加区分

⑤参加方式（対面またはオンライン）

※授業体験を希望する場合は必ず「対面」を選択。

⑥授業体験 第1希望

⑦授業体験 第2希望

⑧授業体験 第3希望

(4) 必要事項入力後、「登録」ボタンを押下。

(5) オンライン参加用のURLが、(3) ②で入力したメールアドレスに自動配信される。

(6) 【対面】申込完了（整理券等は不要）

【オンライン】配信されたURLから当日視聴。

■ Webex使用。ブラウザからの視聴を推奨。

申込締切：7月12日（火）17:00 申込は1人1回となります。（1回で複数人の申込はできません。）

講師紹介



小澤 大心（おざわ こころ）氏

文部科学省IB教育推進コンソーシアム事務局長。国際バカロレア認定校で文学やTOKの指導経験を持つ。現在は国内の国際バカロレア教育の普及促進を目的とした文部科学省主導のコンソーシアム事業に尽力している。



杉本 紀子（すぎもと のりこ）氏

東京学芸大学附属国際中等教育学校主幹教諭・進路指導主事・国語科。文部科学省IB教育導入サポーター。文部科学省IBコンソーシアムAir Campus ファシリテーター。



大西 洋（おおにし ひろし）氏

市立札幌旭丘高等学校教諭。前任の市立札幌開成中等教育学校でMYPコーディネーターを担当。文部科学省IB教育導入サポーター。数学担当。IB Educational Networkアジア太平洋地区メンバーとして、ワークショップリーダーや学校訪問、コンサルタントを担当。



高野 和幸（たかの かずゆき）氏

高知県高等学校教諭、高知県教育委員会事務局高等学校振興課長、高知県立高知国際中学校長等を経て、令和4年度より高知県立高知国際高等学校長。文部科学省IB教育導入サポーター。文部科学省IBコンソーシアムAir Campus ファシリテーター。



坪谷ニューエル郁子（つばやにゆうえるいくこ）氏

IB機構日本大使。2011年から委員として、国際バカロレアの普及に尽力。東京インターナショナルスクール理事長。著書に「世界で生きるチカラ 国際バカロレアが子どもたちを強くする」（2014年 ダイヤモンド社）。



前田 紘平（まえだ こうへい）氏

昌平中学校・高等学校教頭、国際教育部長。国際バカロレア機構DLDPプロジェクトコーディネーター。社会担当。



目黒 立真（めぐろ たつま）氏

ぐんま国際アカデミー中高等部教諭。理科担当。国際バカロレアが掲げる生徒一人一人に焦点を当てた教育に惹かれ、勤務校がある群馬県へと移住し、現在に至る。生徒の理科への興味・関心を高めるために、様々なイベントを企画・運営。

主催：熊本県教育委員会 共催：八代市教育委員会
協力：文部科学省IB教育推進コンソーシアム事務局

お問い合わせ先：
熊本県教育庁県立学校教育局
高校教育課高校魅力化推進室
電話：096-333-2684